資料3

第３次 京田辺市生涯学習推進基本計画　施策評価シート

<table>
<tr><td colspan="7">■基本目標１　学ぶ　～誰もが学び続けられるまち～
【基本施策（1）　多様なニーズに合わせた学習機会づくり】</td></tr>
<tr><td rowspan="2">（１）
市民
アンケート
からの評価</td><td>満足度</td><td>3.05</td><td>重要度</td><td>3.76</td><td>ニーズ度</td><td>0.71</td></tr>
<tr><td colspan="6"><評価概要>
・「学習・文化・スポーツの機会づくり」は、満足度 3.05 で全体平均（3.04）と同程度である一方、重要度 3.76、ニーズ度 0.71 はいずれも９施策中最も高く、市民の関心や期待が特に高い施策です。
・これまでに行った生涯学習活動は、「職業上必要な知識・技能」53.2%、「健康・スポーツ」46.7%、「趣味的なもの」42.7%が高く、幅広い分野で学習活動が行われており、65 歳以上では「健康・スポーツ」が他の年代より高く、年代による違いがみられます。
・生涯学習を行う上で困っていることは、「仕事が忙しくて時間がない」22.6%、「学習するための費用がかかる」19.2%、「時間帯が希望に合わない」16.2%などとなっており、時間や費用、参加しやすさに関する課題がみられます。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">（２）
施策の内容</td><td colspan="6">施策①：学習機会の充実</td></tr>
<tr><td colspan="6">担当課：社会教育課</td></tr>
<tr><td colspan="6">★自己評価：目標を上回る（◎）

＜事業の方向性＞
誰もが気軽に学ぶことができるよう、市民ニーズに応じて中央市民大学や料理教室等を開催するとともに、小学生や中学生向けの講座や幅広い年齢層を対象にした講座等、ライフステージに応じた学習機会を設定します。

＜具体的な取組内容＞
中央市民大学、料理教室お手軽スイーツ教室、菊づくり教室、フラワーアレンジメント教室、スクラップブッキング教室、子ども将棋教室フラワーリース教室、手作りパン教室、ふれあいセミナー、着付け教室、ガラスアクセサリー教室、お菓子づくり教室、はじめてのそば打ち教室、名人が教える料理教室、ヨガ教室、折り鶴教室、ケーキづくり教室、おうちごはん教室、洋食ランチ料理教室、とんぼ玉教室、ヘルスケアアロマセラピー教室、プリザーブドフラワーと手作り雑貨教室、夏休み子どもクラフト教室、夏休み親子スイーツ教室、親子クリスマスケーキ講習会、花と緑の教室、ランチ＆スイーツ講習、植木草花盆栽講習会

<直近（令和７年度）の実施状況>
・人生ずっと楽しむための楽笑エクササイズ、はじめての陶芸教室、洋食ランチ料理教室、断捨離@入門教室、つまみ細工教室、サンドブラスト</td></tr>
</table>

	体験教室、フュージングアクセサリー教室、はじめてのそば打ち教室や手作りパン教室、ふれあいセミナー、茶道教室、着付け教室、手作りパン教室、はじめての陶芸教室、フラワーリース教室、とんぼ玉教室、洋食ランチ料理教室、つまみ細工教室、ソラフラワー教室、夏休み親子ガラス教室、夏休み子どもクラフト教室、夏休み親子スイーツ教室、親子クリスマスケーキ教室、親子バレンタインスイーツ教室を実施しました。 **〇今後の方針：継続** ・今後も多世代に向けて様々な生涯学習の場を提供していきます。 ・資産運用に関する市民ニーズの高まりを受けて、令和５年度よりライフステージに応じた「資産運用講座」を開催しています。 ・毎年度生涯学習に必要な講座となるよう見直しを行っています。 親子参加の教室が好評だったため、今後も開催を続けていきます。
	施策②：文化・芸術活動のきっかけづくり
	担当課：文化・スポーツ振興課、社会教育課
	★自己評価：概ね目標どおり（〇） **＜事業の方向性＞** 市の歴史についての知識を広めるとともに、地域独自の文化や市の豊かな自然を活用した「ふるさと京田辺を学ぶ講座」や茶道・書道教室、水彩画教室等、文化・芸術活動のきっかけとなる講座を開催します。 **＜具体的な取組内容＞** 古文書解読講座、市史編さんリレー講座、資料等のレファレンス対応、文化財案内看板の設置、京田辺ふるさと講座、図書館文学講座、茶道教室、書道教室、着付け教室、水彩画教室 **<直近（令和７年度）の実施状況>** 【文化・スポーツ振興課】 ・古文書解読講座、市史編さんリレー講座を実施しました。通年を通して資料等のレファレンス対応を行いました。 【社会教育課】 ・茶道教室、書道教室、水彩画教室、着付け教室、図書館文化講座を実施しました。 **〇今後の方針：継続** 【文化・スポーツ振興課】 ・古文書解読講座、市史編さんリレー講座の実施、資料等のレファレンス対応、文化財案内板の設置・修繕します。 ・市史編さん事業終結後の事業展開は未定です（令和 10 年頃を想定）。 【社会教育課】

	・今後も生涯学習を実施する場として様々な講座を提供します。
	施策③：スポーツ活動等による体力づくりの促進
	担当課：文化・スポーツ振興課
	★自己評価：概ね目標どおり（〇） **＜事業の方向性＞** 田辺中央体育館、田辺公園プール等において各種スポーツ教室を開催し、幅広い世代がスポーツを習慣的に行えるきっかけづくりに努めます。また、親子体操教室やテニス教室、簡単リフレッシュ体操教室等の幼児から高齢者までライフステージに応じた運動の機会を提供することにより、市民の健康保持・増進を促進します。さらに、わくわく体験クラブ等の野外活動を通じ、親子の交流や自ら進んで取り組む意欲を養う体験学習を実施します。 **＜具体的な取組内容＞** トレーニングルーム使用講習会、トレーニングルームインストラクター配置、こどもフットサル教室、スポーツに親しむ日、ナイターテニス教室、簡単リフレッシュ体操教室、親子体操教室、ナイトヨガ教室、パワーヨガ入門教室、フィットネスカウンセリング、わくわく体験クラブ、少年スポーツ教室、幼児水泳教室、小学生水泳教室、着衣水泳講習会、ワンポイントレッスン、水泳マラソン、成人水泳教室 **<直近（令和７年度）の実施状況>** 対象事業については、当初の計画通り実施しました。田辺中央体育館及び田辺公園プールにおいては、各指定管理者の振興事業又は自主事業により各種スポーツ教室等を実施しました。 **〇今後の方針：継続** 【文化・スポーツ振興課】 ・トレーニングルーム使用講習会、トレーニングルームインストラクター配置、こどもフットサル教室、スポーツに親しむ日、ナイターテニス教室、簡単リフレッシュ体操教室、親子体操教室、ナイトヨガ教室、パワーヨガ入門教室、フィットネスカウンセリング、少年スポーツ教室、ピックルボール教室、パデル教室、幼児水泳教室、小学生水泳教室、ワンポイントレッスン、水泳マラソン、成人水泳教室 【健康推進課】 ・令和５年度より「一休さんウォーク」を「テクテクたなウォーク」として形を変え２か月間いつどのタイミングでも自由に歩くことができるウォーキング事業として実施しています。
	施策④：家庭教育への支援
	担当課：子育て支援課、社会教育課

	★自己評価：概ね目標どおり（〇） **＜事業の方向性＞** 地域での教育力の向上や親力を磨くこと等を目的に地域子育てセミナーや子育て講演会等を開催することにより、家庭教育の向上を促進します。また、パパ・ママセミナーや子ども虐待防止のための子育て講演会等を通じて、親の精神的な負担を軽減するとともに、児童虐待防止の啓発につなげます。 **＜具体的な取組内容＞** パパ・ママセミナー、子ども虐待防止のための子育て講演会、親子教室、家族で遊ぼう！、パパさんDAY、ベビーちゃんの親子教室、みんなでリトミック！、赤ちゃんのひろば、親子のひろば、親子ふれあい遊び、人形劇を家族で観よう！、ファミリーDAY、えいごであそぼう、親子ヨガ、コミュニケーションヨガ、わらべうた、パパ一緒に遊んで、ベビーマッサージ、寝相アート、子育て講演会、地域子育てセミナー、地域子育て井戸端会議、中学生を対象とした子育て理解講座、図書館こどもの本の講座、絵本読み聞かせ入門講座、おはなし会 **<直近（令和７年度）の実施状況>** 【子育て支援課】 ・子育て世代を対象とした、子育てに関する講習会や講演会、親子教室などを実施しました。 【社会教育課】 ・地域子育てセミナー、地域子育て井戸端会議、中学生を対象とした子育て理解講座、絵本の講座、職員によるおはなし会を開催しました。 **〇今後の方針：継続** 【子育て支援課】 ・子育て世帯を対象とした、子育てに関するセミナーや講習会、講演会等を実施します。 【社会教育課】 ・地域子育てセミナー、地域子育て井戸端会議中学生を対象とした子育て理解講座を実施します。 ・今後も子育て世代を対象としたセミナーや講座を継続的に開催します。
	施策⑤：健康増進に向けた知識の周知
	担当課：健康推進課
	★自己評価：概ね目標どおり（〇） **＜事業の方向性＞** 住み慣れた地域で末永く健康で暮らし続けることができるよう、健幸パス

	ポート事業により日頃の健康づくりを習慣化し、市民の健康増進や体力づくりを促進します。また、地域の公民館へ保健師等を派遣することで、区・自治会における自主的な健康増進に関する取り組みを支援します。 **＜具体的な取組内容＞** 健幸パスポート事業、京たなべ cooking「いただきます！」、健美セミナー、楽歩塾、骨粗しょう症予防教室、歯周病予防教室、歯のひろば、地域健康教室（公民館等へ保健師派遣） **<直近（令和７年度）の実施状況>** 現役世代（若い世代）が対象の事業では、ＬＩＮＥなどＳＮＳを活用した広報や啓発・申込・案内に２次元コードを活用し、効果的な情報発信に努めました。 **〇今後の方針：継続** ・幅広い世代へ啓発していきますが、特に現役世代（若い世代）への情報発信と健康づくりを促します。 ・健康増進に向けた事業では、一つの事業につき一つの啓発内容ではなく、関連するものであれば積極的に啓発機会を確保していきます。
	施策⑥：防災に関する講座・訓練の実施
	担当課：安心まちづくり室、消防本部
	★自己評価：概ね目標どおり（〇） **＜事業の方向性＞** 避難所の運営手順の確認や災害が発生した時に備えた実践的な訓練等を行う避難所運営訓練を開催し、防災意識の高揚と被害の軽減につなげます。また、応急手当等の知識や技術を身につける普通救命講習会を行うことにより、より多くの市民が救急救命できる「救命の連鎖」の役割を果たせるよう環境づくりに努めます。 **＜具体的な取組内容＞** 避難所運営訓練、避難所レイアウト展示、消防フェス、普通救命講習会、上級救命講習会、消防訓練 **<直近（令和７年度）の実施状況>** 【安心まちづくり室】 ・防災訓練を実施しました。 【消防本部】 ・消防フェス、普通救命講習会、上級救命講習会、消防訓練等を官民連携で防災力向上を目的に実施しました。 **〇今後の方針：継続** 【安心まちづくり室】

	・大規模災害時における被害の軽減及び市民の防災意識の高揚を図る事を目的として、出前講座などのほか、消防・警察・自衛隊及び協定締結事業者等、また周辺地域（区・自治会等）と連携した防災に関する講座・訓練を実施します。 ・平成２５年度から開始した指定避難所ごと実施する避難所運営訓練が令和６年度で全避難所において実施されたことから、令和７年度から新たに、消防・警察・自衛隊及び協定締結事業者等、また周辺地域（区・自治会等）と連携した防災に関する講座・訓練を実施することとしました。 【消防本部】 ・消防フェス、普通救命講習会、上級救命講習会、消防訓練、消防団活動等において官民連携で防災力向上を目的に実施します。 ・令和８年度に発足した同志社大学生の消防団の活動を積極的に支援し、消防団員の普及や広報活動に繋げます。
	施策⑦：人権や男女共同参画の学習機会の充実
	担当課：人権啓発推進課、社会教育課
	★自己評価：概ね目標どおり（〇）／目標を上回る（◎）（事業別） **＜事業の方向性＞** さまざまな人権問題に対して正しい理解を深め、解決に向けた知識や態度を育成するため、ハートフルフェスタやヒューマン映画上映会等、市民ニーズや社会状況に応じたテーマの講演会等を開催することにより、楽しみながら人権について学ぶ機会の充実を図ります。また、多様なライフスタイルを実現するため、男女共同参画週間フォーラムや男女（みんな）いきいき・さんかくセミナー等の開催の男女共同参画社会の実現に向けた学習機会の充実を図ります。 **＜具体的な取組内容＞** 京たなべ男女共同参画週間フォーラム、京たなべ男女共同参画週間子育て講座、男女（みんな）いきいきさんかくセミナー、男女共同参画推進セミナー、カジダン講座、女性交流支援ルーム講座（ポケットサロン）、女性に対する暴力をなくす運動週間事業啓発講演会、ヒューマン映画上映会 with トーク＆ライブ、人権問題研修会、犯罪被害者等支援「公開講座」、人権教育研究会、ハートフルフェスタ（講演会及び人権に関する子どもの作品展） **<直近（令和７年度）の実施状況>** 【人権啓発推進課】 ・男女共同参画を推進するためのさまざまな講演会や講座を開催しました。 ・楽しみながら人権について学ぶ場として、ヒューマン映画上映会・人権

	問題研修会・犯罪被害者等支援「公開講座」を開催しました。 【社会教育課】 ・人権教育研究会、ハートフルフェスタ講演会、ハートフルフェスタ人権に関する子どもの作品展、人権啓発推進映画会を実施しました。 **〇今後の方針：継続** 【人権啓発推進課】 ・男女共同参画社会の実現に向けた学習機会を提供していきます。 ・楽しみながら人権について学ぶ場として、ヒューマン映画上映会・人権問題研修会・犯罪被害者等支援「公開講座」を開催します。 ・令和６年度からトーク＆ライブの開催は府の抽選によるものとなったため、対象事業のうち『ヒューマン映画上映会 with トーク＆ライブ』より”with トーク＆ライブ”の部分を削除しました。 【社会教育課】 ・映画会、人権教育研究会、ハートフルフェスタを開催します。 ・令和７年度から人権問題を取り扱う映画の鑑賞を通して様々な人権問題を解決しようとする実践力や人権感覚を身に付けるため人権啓発推進映画会を新規に実施しました。
	施策⑧：障がい者に対する学習支援
	担当課：文化・スポーツ振興課、社会教育課
	★自己評価：概ね目標どおり（〇） **＜事業の方向性＞** 障がいの有無に関わらず互いの個性を認め合いながら共に生きる社会の実現を目指して、障がい者について理解を深める障がい者福祉講演会を開催するとともに、障がい者の社会参加の促進や生活に対する充実感、ストレスの解消等のきっかけづくりとなるよう、障がい者スポーツ教室の開催等の障がい者の学習を支援します。 **＜具体的な取組内容＞** 身障者スポーツ教室（Ⅰ療育）、身障者スポーツ教室（Ⅱ身体）、障がい児水泳教室、障がい者水泳教室、いきいきチャレンジド教室、図書館障がい者奉仕 **<直近（令和７年度）の実施状況>** 【文化・スポーツ振興課】 ・対象事業については、当初の計画どおり実施しました。 ・田辺中央体育館及び田辺公園プールにおいては、各指定管理者の振興事業により各種教室を実施しました。 【社会教育課】 ・いきいきチャレンジド教室を実施しました。 ・図書の大活字図書の貸出及び録音図書・CD の貸出が増加しました。

	〇今後の方針：継続 【文化・スポーツ振興課】 ・障がいの有無に関わらず参加できるスポーツ教室や水泳教室を開催します。 ・令和８年度実施の指定管理者選定において、障がいの有無によって参加者を制限しないよう既存の仕様書の見直しを行います。 【社会教育課】 ・いきいきチャレンジド教室を開催します。 ・障がい者が図書館を利用しやすい環境を整えていきます。
	施策⑨：高齢者の学習活動の支援
	担当課：社会教育課
	★自己評価：概ね目標どおり（〇） **＜事業の方向性＞** 高齢者が生きがいを持って健康に暮らすことができるよう、高齢者のための脳リフレッシュ講座やいきいき運転講座などを開催します。 **＜具体的な取組内容＞** 高齢者のための脳リフレッシュ講座、高齢者のためのいきいき運転講座 **<直近（令和７年度）の実施状況>** スマホ教室、スマホ写真教室、はじめての資産運用講座、脳トレ！健康マージャン教室を実施しました。 **〇今後の方針：継続** ・今後も高齢者に向けた講座を開催します。 ・「誰一人取り残さないデジタル社会」の実現を目指し，高齢者もスマートフォンを使いこなし、オンライン等で行政サービスを利活用できるようにスマホ教室を開催していきます。 ・脳の活性化や認知症予防、また仲間づくりや生きがいづくりにつなげることを目的として脳トレ！健康マージャン教室を開催していきます。
	施策⑩：支援が必要な人を支えるための技能の習得
	担当課：障がい福祉課、社会教育課
	★自己評価：概ね目標どおり（〇） **＜事業の方向性＞** 支援が必要な人の学習の機会を促進するため、手話奉仕員養成事業や点訳奉仕員養成事業を実施することにより、手話ボランティアや点字翻訳ボランティアを育成します。また、自殺予防対策講演会を実施するとともに、悩んでいる人を必要な支援につなげるゲートキーパー養成研修会を開催します。

	＜具体的な取組内容＞ 障がい者福祉講演会、手話奉仕員養成事業、要約筆記奉仕員養成事業、点訳奉仕員養成事業、朗読奉仕員養成事業、ゲートキーパー養成研修会、自殺予防対策講演会、視覚障がい者指導者研修会、聴覚障がい者指導者研修会 **<直近（令和７年度）の実施状況>** 【障がい福祉課】 ・障がい者福祉講演会、手話奉仕員養成事業、要約筆記奉仕員養成事業、点訳奉仕員養成事業、朗読奉仕員養成事業、ゲートキーパー養成研修会、自殺予防対策講演会を実施しました。 【社会教育課】 ・指導者育成のために、視覚障害指導者研修会、聴覚障害者研修会を関係団体に案内しました。 **〇今後の方針：継続** 【障がい福祉課】 ・障がい者福祉講演会、手話奉仕員養成事業、要約筆記奉仕員養成事業、点訳奉仕員養成事業、朗読奉仕員養成事業、ゲートキーパー養成研修会、自殺予防対策講演会を実施予定です。 【社会教育課】 ・視覚障害指導者研修会、聴覚障害者研修会を関係団体に案内します。
	施策⑪：環境保全に対する意識の醸成
	担当課：環境政策課
	★自己評価：概ね目標どおり（〇） **＜事業の方向性＞** 企業や大学、関係団体、行政が連携し、環境について考える環境フェスタや環境に関するさまざまな講座等を開催することにより、環境保全活動や温暖化対策等に対する意識の醸成に努めます。また、本市の豊かな自然を活かした体験学習を通じて、自然環境保全に対する意欲や関心を育みます。 **＜具体的な取組内容＞** 緑のカーテンを作ろう！説明会、どんぐり探偵、公園維持のためのタケノコ掘り、ササユリ観察会、野鳥観察会など **<直近（令和７年度）の実施状況>** きょうたなべ環境市民パートナーシップにより事業を実施しました。 **〇今後の方針：継続** ・きょうたなべ環境市民パートナーシップにより事業を実施します。

	・ササユリ観察会、野鳥観察会は会員の減少と参加者が少なく事業をしていないため、対象事業から削除します。
	施策⑫：消費者の安全を守るための取り組みの推進
	担当課：産業振興課
	★自己評価：概ね目標どおり（〇） **＜事業の方向性＞** 日常生活における買い物や契約等の中で、消費者被害に巻き込まれないための知識を身につける消費生活講座やネットトラブル対策講座等を開催します。 **＜具体的な取組内容＞** 消費生活講座、体験型スマホトラブルミニ出前講座、消費生活展 **<直近（令和７年度）の実施状況>** ・消費生活講座、体験型！ネット通販安全講座を開催しました。 ・消費生活展を市民ロビーで実施したほか、市民まつり、北部ふれあいまつりに出展しました。 **〇今後の方針：継続** ・消費生活講座、体験型！ネット通販安全講座、消費生活展を実施します。
	施策⑬：平和に関する教育の推進
	担当課：総務室
	★自己評価：概ね目標どおり（〇） **＜事業の方向性＞** 平和都市推進協議会と連携し、平和展や小・中学生平和大使ひろしま派遣事業の実施等、平和について学ぶ機会の充実を図ることにより、戦争の悲惨さと平和の尊さを広く市民に訴え、後世に伝えていきます。 **＜具体的な取組内容＞** 小、中学生平和大使ひろしま派遣事業、平和のつどい、平和展、みんなで平和を考えよう！ピースリングバスツアー、平和について学ぶ子ども映画上映会 **<直近（令和７年度）の実施状況>** 小・中学生平和大使ひろしま派遣事業、平和展、平和のつどい、みんなで平和を考えよう！ピースリングバスツアーを実施しました。 **〇今後の方針：継続** ・小・中学生平和大使ひろしま派遣事業、平和のつどい、平和展、ピースリングバスツアー、平和について学ぶ子ども映画上映会を実施します。

（３） 今後の課題	・生涯学習講座は、毎年度生涯学習に必要な講座となるよう見直しが必要です。 ・地域子育てセミナーは９小学校中１校しか開催していないため、地域の家庭力の向上方法の検討が必要です。 ・健康づくりに対して意識が高い人は年齢層が高いため、若いころから健康づくりについての意識の醸成を図ることが必要です。 ・健康づくりの目的以外で参加した参加者に対しても健康増進に向けた情報発信を積極的に行うことが必要です。 ・人権や男女共同参画事業の参加者を増やすため、事業の認知度を向上させる方法の検討が必要です。 ・障がい者が講座の参加や図書館を利用しやすい環境づくりが必要です。 ・障がい者福祉講演会、各種奉仕員養成事業、ゲートキーパー養成研修会、自殺予防対策講演会事業では、出席者の確保が必要です。 ・ササユリ観察会や野鳥観察会のように会員の減少や参加者の少なさから事業を実施できていないことへの対策が必要です。

<table>
<tr><td colspan="7">■基本目標１　学ぶ　～誰もが学び続けられるまち～
【基本施策（2） 学びの拠点づくり】</td></tr>
<tr><td rowspan="2">（１）
市民
アンケート
からの評価</td><td>満足度</td><td>3.04</td><td>重要度</td><td>3.66</td><td>ニーズ度</td><td>0.62</td></tr>
<tr><td colspan="6"><評価概要>
・「学習施設や交流の場の充実」は、満足度 3.04、重要度 3.66、ニーズ度 0.62 で、満足度は全体平均と同程度、重要度・ニーズ度は全体平均を上回っており、市民の関心が比較的高い施策となっています。
・これまでの学習場所は、「自宅、個人宅等」56.3%が最も高く、「市外の施設」31.7%、「中央公民館、住民センター、中央図書館等」29.0%と続いており、学習場所が多様化していることがうかがえます。
・公共施設に求める機能等では、「市民参加型のイベントがある機能」36.9%が最も高く、「工作・ものづくり・創作活動ができる機能」29.0%、「地域活動やボランティア活動につながる機能」25.5%、「市民同士で教え合い・学び合いができる機能」24.9%となっており、学習に加えて交流や活動につながる機能へのニーズもみられます。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">（２）
施策の内容</td><td colspan="6">施策①：学習を推進するための施設機能の運営</td></tr>
<tr><td colspan="6">担当課：子育て支援課、社会教育課、市民参画課、文化・スポーツ振興課、高齢者支援課、管財課、社会福祉課</td></tr>
<tr><td colspan="6">★自己評価：概ね目標どおり（〇）

＜事業の方向性＞
市民が市内の各地域において活発に自主的な学習活動を行うことができ、学んだ成果を地域の課題解決や地域交流の拡大へと活かしていくため、住民センター等のさまざまな学習拠点の機能維持に努めます。

＜具体的な取組内容＞
大住児童館、田辺児童館、普賢寺児童館、南山子どもセンター、中央公民館、分館公民館、北部住民センター、中部住民センター、野外活動センター、田辺中央体育館、田辺公園プール、田辺公園野球場、田辺公園多目的運動広場、田辺公園テニスコート、田辺木津川運動公園、草内木津川運動公園、防賀川公園、一町田多目的運動広場、常磐苑、宝生苑、コミュニティホール、社会福祉センター　の運営

<直近（令和７年度）の実施状況>
【子育て支援課】
・各児童館において、親子が交流できる親子教室を実施したり、小学生などが参加できる様々な教室事業を実施しました。
【社会教育課】
・分館公民館の施設管理は、地元自治会に委ねています。分館公民館で必要な修理の一部経費負担を行いました。</td></tr>
</table>

	【市民参画課】 ・各種講座を開設し、市民の学習意欲の向上に努めるとともに多様な住民の利用を促進し、地域交流の拠点としてコミュニティの醸成に努めました。 ・貸館事業を中心に市民の学習意欲の向上に努め、地域交流の拠点としての機能も発揮しました。 【文化・スポーツ振興課】 ・施設の機能維持を適正に行いました。 【高齢者支援課】 ・老人福祉センターにおいて、高齢者が様々な活動ができるように施設管理やサークル登録等を実施しました。 【管財課】 ・コミュニティ活動を進め、社会福祉の増進を図りました。 【社会福祉課】 ・ボランティア活動の拠点として、各種活動を支援しました。 ○今後の方針：継続 【子育て支援課】 ・各児童館において、親子が交流できる親子教室の実施、小学生などが参加できる様々な教室事業を実施します。 【社会教育課】 ・分館公民館の必要な修理の一部経費負担を行います。 【市民参画課】 ・各種講座を開設し、市民の学習意欲の向上に努めるとともに多様な住民の利用を促進し、地域交流の拠点としてコミュニティの醸成に努めます。 ・貸館事業を中心に市民の学習意欲の向上に努め、地域交流の拠点としての機能も発揮します。 【文化・スポーツ振興課】 ・田辺中央体育館、田辺公園プール、田辺公園野球場、田辺公園多目的運動広場、田辺公園テニスコート、田辺公園パデルコート、田辺木津川運動公園、草内木津川運動公園、防賀川公園、一町田多目的運動広場 【高齢者支援課】 ・常磐苑において、高齢者が様々な活動ができるように施設管理やサークル登録等を実施します。 ・リニューアル後の大住ふれあいセンターにおいて、高齢者が自主的に活動できるようサポートを行います。 【管財課】 ・新しく更新された京都府・市町村共同公共施設案内予約システムを活用し、コミュニティ活動を進め、社会福祉の増進を図ります。

	【社会福祉課】 ・ボランティア活動の拠点として、各種活動を引き続き支援します。
	施策②：学びや市民交流・活動の活性化に向けた拠点の充実
	担当課：都市みらい課、市民参画課
	★自己評価：概ね目標どおり（〇） **＜事業の方向性＞** 新しい時代にふさわしい学習の拠点となる施設が求められているため、ＪＲ京田辺駅・近鉄新田辺駅周辺において、文化施設を核とした生涯学習機能も含めた複合型公共施設の整備を進めます。また、南部地域における市民の交流促進拠点づくりを進めます。 **＜具体的な取組内容＞** 複合型公共施設の整備に向けた準備、南部地域における市民の交流促進拠点づくり **<直近（令和７年度）の実施状況>** 【都市みらい課】 ・京田辺市複合型公共施設整備基本計画を策定しました。 ＜市民参画の経過＞ 基本計画検討懇話会、市民ワークショップ、図書館ワークショップ、こども会議、図書館登録サークルヒアリング、図書館アンケートを実施しました。 【市民参画課】 ・市民ニーズを反映し、様々な世代の市民交流拠点づくりを行いました。 **〇今後の方針：継続** 【都市みらい課】 京田辺市複合型公共施設の着工に向けて準備を進めます。 ・令和９年度：募集準備（実施方針作成、特定事業選定） ・令和 10 年度：募集・選定（民間事業者選定・基本協定締結・事業契約） ・令和 11、12 年度：基本設計、実施設計 ・令和 13 年度：申請手続、建設工事着工 【市民参画課】 ・市民の交流の場として親しみのある施設を継続します。
	施策③：幅広い活用を目指した図書館機能の充実
	担当課：社会教育課
	★自己評価：概ね目標どおり（〇） **＜事業の方向性＞** 中央図書館が自らの学習活動について幅広い分野で知識を深めたり、調査研究を行うことができる拠点としての機能を有していることから、市民ニ

	ーズに応じた資料や情報の収集・提供等に努めます。 **＜具体的な取組内容＞** 中央図書館、北部、中部分室、移動図書館 **<直近（令和７年度）の実施状況>** 図書館サービスアクションプランの策定に向けて、図書館協議会等で協議し、パブリックコメントを実施しました。 **〇今後の方針：見直し・改善** ・図書館サービスアクションプランの進捗管理を実施していきます。
（３） 今後の課題	・新しい時代にふさわしい学習の拠点となる施設の整備が必要です。

■基本目標１　学ぶ　～誰もが学び続けられるまち～ 【基本施策（3）　生涯学習の情報提供】						
（１） 市民 アンケート からの評価	**満足度**	**3.11**	**重要度**	**3.62**	**ニーズ度**	**0.51**
	<評価概要> ・「生涯学習に関する講座や活動の情報提供」は、満足度 3.11、重要度 3.62、ニーズ度 0.51 で、満足度・重要度ともに全体平均を上回っており、現在の情報提供は比較的高く評価されています。 ・学習に関する情報源は、「友人・知人の評判・口コミ」34.1%が最も高く、市や各施設のホームページ・市公式 SNS 以外の「インターネット」29.6%、「広報ほっと京田辺」25.9%と続いており、市や各施設のホームページは 7.8%、市公式 SNS は 3.3%と、情報の入手経路が多様になっています。なお、年代別では、16～39 歳、40～64 歳はインターネット、65 歳以上は口コミが高く、年代によって利用される情報媒体に違いがみられます。					
（２） 施策の内容	**施策①：広報紙による情報発信**					
	担当課：秘書広報課					
	★自己評価：概ね目標どおり（〇） **＜事業の方向性＞** 市民へ効果的に学習機会を周知するため、情報発信手段として有効な広報紙に講座や教室、イベントなどの様々な学習情報を適時に掲載します。 **＜具体的な取組内容＞** 広報紙の発行					

	<直近（令和７年度）の実施状況> 「生涯学習だより」掲載情報との調整を図るなど、過不足なくバランスの良い情報提供を行いました。 **〇今後の方針：継続** ・広報紙の発行を継続します。
	施策②：SNS 等を活用した情報発信の推進
	担当課：秘書広報課
	★自己評価：概ね目標どおり（〇） **＜事業の方向性＞** 講座や教室、イベントなどの様々な学習情報は、スマートフォンやパソコンなどを活用して収集されることが多くなっているため、市ホームページや市公式 SNS など多様なツールを活用した情報発信を推進します。 **＜具体的な取組内容＞** 市ホームページ、市公式 SNS アカウントによる情報発信 **<直近（令和７年度）の実施状況>** 市ホームページや市公式 SNS などを活用した情報発信を推進するための職員研修を行いました。 **〇今後の方針：継続** ・市ホームページ、市公式 SNS アカウントによる情報発信を継続します。
	施策③：出前講座の実施
	担当課：秘書広報課
	★自己評価：概ね目標どおり（〇） **＜事業の方向性＞** 市の取組や身近な生活に関すること、社会の様々な問題等に関して、対面でしっかり学びたいという市民のニーズに応じて、市職員が地域に出向き、市の取組を情報発信するとともに、市民との交流を図る市職員出前講座を実施します。 **＜具体的な取組内容＞** 出前講座 **<直近（令和７年度）の実施状況>** 市職員が地域に出向いて、市の取り組みを情報発信するとともに、市民との交流を図りました。 **〇今後の方針：継続** ・出前講座の実施を継続します。
（３）	・市ホームページの CMS（専門的な知識がなくてもホームページを作成・

今後の課題	管理できるシステム）が古く、時代に合わなくなってきています。誰もが必要な情報にスムーズにたどり着ける満足度の高いホームページとするため、リニューアルを検討する時期に来ています。 ・出前講座は利用実績がないメニューもあることから、利用者の関心を引くタイトルや内容に見直すよう、各課に働きかける必要があります。

■基本目標２　つなげる　～学びを通してつながりあえるまち～ 【基本施策（1）　生涯学習の人材発掘と育成】						
（１） 市民 アンケート からの評価	**満足度**	**2.97**	**重要度**	**3.60**	**ニーズ度**	**0.63**
	<評価概要> ・「地域で活躍する人、活動を支える人づくり」は、満足度 2.97 と全体平均を下回る一方で、重要度 3.60、ニーズ度 0.63 となっており、重要度・ニーズ度が比較的高く、満足度が相対的に低い状況がみられます。 ・学んだ知識・技能を地域等で生かすために必要なことは、「地域活動・ボランティア活動の情報提供」48.3%、「技能や経験を持つ人と活動の場を結ぶコーディネーター」42.6%、「スキルアップのための講座」38.9%が高く、人材と活動の場をつなぐことや、人材の能力向上に対するニーズがみられます。					
（２） 施策の内容	**施策①：文化活動を主導する人材の養成**					
	担当課：文化・スポーツ振興課					
	★自己評価：概ね目標どおり（〇） **＜事業の方向性＞** 各地域の文化活動を推進するためのリーダーを育成する文化活動指導者研修会等を開催することにより、今後の市民活動団体を担うリーダーを養成します。 **＜具体的な取組内容＞** 市史編さんリレー講座 **<直近（令和７年度）の実施状況>** 市の歴史について知ってもらうための市史編さんリレー講座を実施した。 **〇今後の方針：継続** ・市史編さんリレー講座の実施を継続します。					
	施策②：スポーツ活動を推進するためのリーダーの育成					
	担当課：文化・スポーツ振興課					
	★自己評価：概ね目標どおり（〇）					

	＜事業の方向性＞ 地域におけるスポーツ・レクリエーション活動を促進するため、地区体育委員を対象に地域リーダー研修会を開催するとともに、スポーツ推進委員の活動を支援することで地域のスポーツ活動を推進します。 **＜具体的な取組内容＞** 地域リーダー研修会、スポーツリーダー研修会、スポーツボランティア養成講習会、救急法講習会、水泳指導者研修会 **<直近（令和７年度）の実施状況>** 各種研修会を開催するとともに、スポーツ推進委員の活動を支援することで地域のスポーツ活動を推進しました。 **〇今後の方針：継続** ・地域リーダー研修会、スポーツリーダー研修会、スポーツボランティア養成講習会、救急法講習会を継続します。
	施策③：地域での指導者の育成
	担当課：安心まちづくり室
	★自己評価：概ね目標どおり（〇） **＜事業の方向性＞** 区・自治会役員や防災ボランティア等を対象にした防災講演会の開催や、市民の防災士資格取得を促進し、災害が起きた際に共助の力を発揮できる防災リーダーの育成など地域における指導者の育成を図ります。 **＜具体的な取組内容＞** 防災講演会 **<直近（令和７年度）の実施状況>** 防災講演会を実施しました。 **〇今後の方針：継続** ・防災講演会等の事業を継続します。
（３） 今後の課題	・部活動の地域移行に伴い、「同志社大学体育会クラブスポーツコミュニケーション」が従来どおり実施できないため、開催形式の見直しが必要です。

■基本目標２　つなげる　～学びを通してつながりあえるまち～
【基本施策（2） 学びを通したつながりづくり】

<table>
<tr><td rowspan="2">（１）
市民
アンケート
からの評価</td><td>満足度</td><td>2.97</td><td>重要度</td><td>3.53</td><td>ニーズ度</td><td>0.56</td></tr>
<tr><td colspan="6"><評価概要>
・「学びを通じた人とのつながりづくり」は、満足度 2.97、重要度 3.53 でともに全体平均を下回る一方で、ニーズ度は 0.56 と全体平均（0.54）を少し上回っており、学びを通じたつながりのニーズがうかがえます。
・地域や社会で参加してみたい活動は、「スポーツ・文化活動」25.5%が最も高く、「わからない」も 24.1%となっており、地域や社会での活動への参加意向が具体化していない層が一定数みられます。
・地域や社会での活動への参加に必要なことは、「活動に関する情報提供」29.0%、「講習会等、活動への参加につながるきっかけづくり」28.4%が高く、人とのつながりや活動参加に至る前段階での情報やきっかけが重視されています。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">（２）
施策の内容</td><td colspan="6">施策①：市民活動の促進</td></tr>
<tr><td colspan="6">担当課：市民参画課、社会教育課</td></tr>
<tr><td colspan="6">★自己評価：概ね目標どおり（〇）

＜事業の方向性＞
参加者が自ら参画できる２０歳を祝う式典にあわせてタウンミーティング等を開催することで、青少年の市民活動への参加を促進します。また、まちづくりに関心がある人が活動を行う上で必要な知識を身につけるとともに、参加者同士が市民活動の情報交換を行うことのできる「ええまちつくろうカフェ」を開催するなどさまざまな市民活動を支援します。

＜具体的な取組内容＞
ええまちつくろうカフェ、二十歳のつどい

<直近（令和７年度）の実施状況>
【市民参画課】
・ええまちつくろうカフェを実施しました。
【社会教育課】
・二十歳のつどいを実施しました。

〇今後の方針：継続
【市民参画課】
・引き続きまちづくりに関心がある人が活動を行う上で必要な知識を身につけるとともに、参加者同士が市民活動の情報交換を行うことのできる事業を開催します。
【社会教育課】
・二十歳のスタッフとともに二十歳の門出にふさわしいイベントを実施していきます。</td></tr>
<tr><td colspan="6">施策②：生涯学習推進協力員による市民活動の促進</td></tr>
</table>

	担当課：社会教育課
	★自己評価：概ね目標どおり（〇） **＜事業の方向性＞** 生涯学習推進協力員の制度を見直し、本来の役割である市民の学習意欲の喚起や学習活動の支援、学習情報の収集や学習に関する相談支援等の活動をより広域で実施できる場を設けるなど、地域と地域をつなげる役割も担えるような仕組みづくりを行います。 **＜具体的な取組内容＞** 生涯学習推進協力員 **<直近（令和７年度）の実施状況>** 生涯学習推進協力員のインタビュー記事を生涯学習だよりに掲載し、より多くの市民に生涯学習推進協力員の役割について周知しました。 **〇今後の方針：継続** ・生涯学習推進協力員の活動を支援し、広報していくとともに、協力員同士の交流ができるような機会を設けていきます。
	施策③：市民活動団体への支援
	担当課：市民参画課、文化・スポーツ振興課、社会教育課
	★自己評価：概ね目標どおり（〇） **＜事業の方向性＞** 市民活動団体の活性化を図るための支援を行います。また、活動の支援を求めている市民活動団体のニーズに応じた中間支援組織による相談やアドバイス等を行います。 **＜具体的な取組内容＞** ええまちつくろう事業補助金、中間支援事業、登録サークルへの減免、文化芸術振興団体事業補助、文化ホール利用助成、スポーツ振興団体事業補助、郷土史会活動補助、社会教育関係団体補助 **<直近（令和７年度）の実施状況>** 【市民参画課】 ・ええまちつくろう事業補助金を交付しました。 【文化・スポーツ振興課】 ・市民活動団体等の活性化を図るため、団体に対し補助金を交付し支援を行いました。 【社会教育課】 ・社会教育関係団体へ補助金を支出しました。 ・公民館登録サークル等に対して使用料の減免措置を行いました。 **〇今後の方針：継続／見直し・改善**

	【市民参画課】 ・市民活動団体からの申請に応じ、補助金を交付します。 【文化・スポーツ振興課】 ・文化芸術振興団体事業補助、文化ホール利用助成、文化振興計画実現モデル事業補助を実施します。 【社会教育課】 ・社会教育関係団体への補助や登録サークルへの減免を行います。 ・社会教育関係団体への補助金を広く活用してもらえるよう広報します。
	施策④：高齢者の交流支援
	担当課：高齢者支援課
	★自己評価：概ね目標どおり（〇） **＜事業の方向性＞** 高齢になっても住み慣れた地域で健康な暮らしを続けるために、体操や交流をする場として自主的に取り組まれている高齢者の身近な居場所づくり活動を支援します。 **＜具体的な取組内容＞** 高齢者の身近な居場所づくり支援事業 **<直近（令和７年度）の実施状況>** 高齢者の身近な居場所づくり活動が継続できるように支援を行いました。また、新規地域の立ち上げ支援も行いました。 **〇今後の方針：継続** ・高齢者の身近な居場所づくり活動が継続できるよう支援を行います。 ・現在実施していない区・自治会でも新たに取り組めるよう、事業の周知及び必要な支援を行います。
	施策⑤：人権学習や男女共同参画を通じた交流
	担当課：人権啓発推進課
	★自己評価：概ね目標どおり（〇） **＜事業の方向性＞** 気軽に楽しく人権について学ぶことができるわくわくワークショップを開催し、人権について考える機会を提供します。また、男女共同参画社会の実現を目指す市民活動団体が協力して実行委員会を組織する京田辺市ふれあい夢フェスタを開催します。 **＜具体的な取組内容＞** わくわくワークショップ、京田辺ふれあい夢フェスタ **<直近（令和７年度）の実施状況>** 気軽に楽しく人権について学ぶことができるようわくわくワークショッ

	プを開催しました。 **〇今後の方針：継続** ・気軽に楽しく人権について学ぶことができるようわくわくワークショップを開催し、男女共同参画社会の実現を目指すさまざまな分野で活躍する市民団体による実行委員会形式の男女共同参画イベント京たなべ男女共同参画ふれあい夢フェスタを開催します。
	施策⑥：国際交流の推進
	担当課：市民参画課、社会教育課
	★自己評価：概ね目標どおり（〇） **＜事業の方向性＞** 同志社大学留学生等の市内に在住する外国人との交流や市民の多文化共生の視点を養うため、国際交流事業や語学教室等を開催します。 **＜具体的な取組内容＞** 国際交流事業（英語で遊ぼう！、トリックオアトリート：アメリカのハロウィーンなど)、日本語教室、中国語教室、韓国語教室、英語であそぼう! **<直近（令和７年度）の実施状況>** 【市民参画課】 ・幼稚園・保育園・認定こども園でＣＩＲによる英語で遊ぼう！を実施しました。 【社会教育課】 ・日本語教室、韓国語教室、英語で遊ぼう、ALT 教諭と共同開催の英語のおはなし会を実施しました。 **〇今後の方針：継続** 【市民参画課】 ・引き続き CIR による国際交流事業を実施します。 ・同志社大学グローバル・コミュニケーション学部所属の留学生が多文化共生事業を実施する予定です。 【社会教育課】 ・今後も様々な生涯学習の場を提供していきます。 ・英語のおはなし会を継続して開催します。
（３） 今後の課題	・各事業の認知度を向上させる方法の検討が必要です。 ・英語であそぼう！を実施する園を増やし、ＣＩＲとの交流を深めていくことが必要です。

<table>
<tr><td colspan="7">■基本目標２　つなげる　～学びを通してつながりあえるまち～
【基本施策（3） 多様な主体との連携】</td></tr>
<tr><td rowspan="2">（１）
市民
アンケート
からの評価</td><td>満足度</td><td>3.10</td><td>重要度</td><td>3.57</td><td>ニーズ度</td><td>0.47</td></tr>
<tr><td colspan="6"><評価概要>
・「大学・企業などとの連携」は、満足度 3.10 と全体平均を上回り、重要度 3.57 は全体平均と同程度、ニーズ度 0.47 は全体平均を下回っており、現在の取組に対する満足度は比較的高い状況にあります。
・自由記述では、「学びを地域に活かす仕組み・人材活用」に関する意見の中で、ボランティアの仕組みづくりや人材活用とともに、大学・企業との連携に関する意見もみられます。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">（２）
施策の内容</td><td colspan="6">施策①：同志社大学等と協働した学習活動の展開</td></tr>
<tr><td colspan="6">担当課：市民参画課、文化・スポーツ振興課、社会教育課</td></tr>
<tr><td colspan="6">★自己評価：概ね目標どおり（〇）

＜事業の方向性＞
同志社大学とともに開催する公開講座「京たなべ・同志社ヒューマンカレッジ」や、総合型地域スポーツクラブＫＤＳＣ（京たなべ・同志社スポーツクラブ）等、市民ニーズに合わせた講座等を同志社大学、同志社女子大学等と連携する中で、学習機会の充実を図ります。また、京都府立田辺高等学校と連携を図り、夏休み子ども教室等の学習活動を推進します。

＜具体的な取組内容＞
同志社大学サイエンスアカデミー、同志社大学体育会クラブスポーツコミュニケーション、京たなべ、同志社スポーツクラブ、同志社ヒューマンカレッジ夏休み子ども体験教室

<直近（令和７年度）の実施状況>
【市民参画課】
・同志社大学サイエンスアカデミーを実施しました。
【文化・スポーツ振興課】
・総合型地域スポーツクラブＫＤＳＣ（京たなべ・同志社スポーツクラブ）への支援を行い、各種スポーツ教室の充実を図りました。
【社会教育課】
・京たなべ・同志社ヒューマンカレッジを実施しました。
・夏休み子ども体験教室で工作や陶芸を行いました。

〇今後の方針：見直し・改善／継続
【市民参画課】
・同志社大学サイエンスアカデミーは引き続き実施します。
・同志社大学スポーツ交流事業は実施形式を変えて開催します。
【文化・スポーツ振興課】</td></tr>
</table>

	・京たなべ・同志社スポーツクラブの各種教室を開催します。 【社会教育課】 ・京たなべ・同志社ヒューマンカレッジ、中央市民大学を開催します。 ・夏休み子ども体験教室など、子ども達が様々な体験ができる場を提供していきます。
	施策②：各種スポーツ施設を活用したスポーツ機会の創造
	担当課：文化・スポーツ振興課
	★自己評価：概ね目標どおり（〇） **＜事業の方向性＞** 市内の運動公園施設を利用した各種スポーツ教室の開催を始め、市内民間企業のスポーツ施設や学校施設の開放等を通して、市民が身近にスポーツに親しむことができる環境を整えます。 **＜具体的な取組内容＞** 学校施設開放事業、椿本チエイン、洛南浄化センター施設等の運動施設利用 **<直近（令和７年度）の実施状況>** 学校施設及び市内民間企業のスポーツ施設と連携し、市民がスポーツ施設を利用できる機会を確保しました。 **〇今後の方針：継続** ・学校施設開放事業・椿本チエイン、洛南浄化センター施設等の運動施設利用を継続します。
	施策③：民間企業と連携したキャリア教育の実施
	担当課：産業振興課、こども・学校サポート室
	★自己評価：概ね目標どおり（〇） **＜事業の方向性＞** 市内の民間企業と連携し、小学生と保護者を対象とした夏休み親子工場見学や中学生に向けた職場体験事業を実施することにより、児童生徒の進路選択や職業選択を行う力の育成につなげます。 **＜具体的な取組内容＞** 椿本チエインとの夏休み親子工場見学、職場体験事業 **<直近（令和７年度）の実施状況>** 【産業振興課】 ・椿本チエイン夏休み親子工場見学会を実施しました。 【こども・学校サポート室】 ・中学校で職場体験学習を実施しました。職場体験学習を行っていない学校では、起業家を講師として招へいし、職業選択の幅を広げる取組を行

	いました。 **〇今後の方針：継続** 【産業振興課】 ・工場見学会を継続して実施します。 【こども・学校サポート室】 ・中学校３校において、地域の特性や学年に応じたキャリア教育を展開します。従来の職場体験学習を実施するほか、職場体験事業を実施していない学校では地元企業と連携した企業家体験学習に取り組みます。 ・１・２年生を対象に、実践的なスキルを学ぶプレ職場模擬体験を計画します。 ・全校共通の取組として、多彩な職種の講師による進路セミナーや、専門学科の高校生を招いたマナー講座の実施を計画します。
（３） 今後の課題	・大規模中学校は、職場体験に協力してくれる事業所を確保することが必要です。

■基本目標３　活かす　～学びの成果を活用できるまち～
【基本施策（1）　学びの成果を活かせる機会づくり】

（１） 市民 アンケート からの評価	**満足度**	**3.02**	**重要度**	**3.38**	**ニーズ度**	**0.36**
	<評価概要> ・「学びを活かす機会づくり」は、満足度 3.02、重要度 3.38、ニーズ度 0.36 で、重要度は９施策の中で最も低く、ニーズ度も最も低い水準となっています。 ・これまで学んだ知識・技能を地域や他の人のために「生かしてきた」「どちらかといえば生かしてきた」は合わせて 38.4%である一方、「生かしてきていない」「どちらかといえば生かしてきていない」は 40.3%となっており、学びの成果を地域等で生かした経験のある人は４割弱となっています。 ・今後「生かしたい」「どちらかといえば生かしたい」は合わせて 54.0%となっており、これまでの活用経験を上回る活用意向がみられます。 ・知識・技能を生かすために必要なこととして、活動情報の提供 48.3%、コーディネーター42.6%、スキルアップ講座 38.9%が高く、学びの成果と具体的な活動をつなぐ仕組みへのニーズがみられます。					
（２） 施策の内容	**施策①：文化活動の発表機会の提供**					
	担当課：市民参画課、農政課、文化・スポーツ振興課					
	★自己評価：概ね目標どおり（〇） ＜事業の方向性＞					

	絵画等の創作活動を振興するために開催される京田辺市展での展示等を通して、美術や陶芸、写真等の文化活動の成果を発表する機会づくりを促進するとともに、市民が文化や芸術に触れることのできる機会づくりに努めます。 ＜具体的な取組内容＞ 中部住民センター作品展、絵画展、北部住民センター園芸展、お茶会、市民の茶交流事業、京田辺市展 <直近（令和７年度）の実施状況> 【市民参画課】（中部住民センター） ・培良中学校区の保・幼・小学校の児童生徒の絵画、習字、版画等の作品展を行い、子どもの作品を通じて学校と地域の交流を行いました。 【農政課】 ・出前講座を２回実施しました。 【文化・スポーツ振興課】 ・絵画・書・写真の入賞・入選作品を展示しました。 **〇今後の方針：継続／見直し・改善** 【市民参画課】 ・（中部住民センター）培良中学校区のこども園・保・幼・小学校の児童生徒の絵画、習字、版画等の作品展を行い子供の作品を通じて学校と地域の交流を行います。 ・（北部住民センター）園芸展（春秋）、お茶会（春秋）を開催します。 【農政課】 ・出前講座を実施予定です。 【文化・スポーツ振興課】 ・京田辺市展を実施します。
	施策②：スポーツ大会の開催
	担当課：文化・スポーツ振興課
	★自己評価：概ね目標どおり（〇） **＜事業の方向性＞** 市民総合体育大会等を開催し、スポーツを通して身につけた技能を発揮できる機会を提供します。また、小学生を対象としたハンドボール大会や市民ゲートボール大会等、年齢や種目に応じた大会を開催し、市民のスポーツ活動への参画を促進します。 **＜具体的な取組内容＞** 府小学生ハンドボール大会兼市長杯争奪小学生ハンドボール大会、全国小学生ハンドボール大会、市小学生ハンドボール交流大会、市陸上競技大会、市民ゲートボール大会、市タナベースボール大会、市ペタンク大会、市マ

	ラソン大会、市民駅伝競走大会、市民総合体育大会、府民総合体育大会、府民総合体育大会マスターズ大会、水泳記録会、マスターズ練習会 **<直近（令和７年度）の実施状況>** 様々な大会開催又は開催への支援を通じて、市民のスポーツ活動への参画を促進しました。 **〇今後の方針：継続** ・府小学生ハンドボール大会兼市長杯争奪小学生ハンドボール大会・市陸上競技大会・市マラソン大会・市民駅伝競走大会・ゲートボール大会・タナベースボール大会・市民総合体育大会・府民総合体育大会及びマスターズ大会・水泳記録会・マスターズ練習会
（３） 今後の課題	・学びの成果を生かす機会が充実するような情報提供や、人・活動をつなぐ仕組みづくりが必要です。

<table>
<tr><td colspan="7">■基本目標３　活かす　～学びの成果を活用できるまち～
【基本施策（2） 市民活動団体の主体的な学びの促進】</td></tr>
<tr><td rowspan="2">（１）
市民
アンケート
からの評価</td><td>満足度</td><td>3.12</td><td>重要度</td><td>3.48</td><td>ニーズ度</td><td>0.36</td></tr>
<tr><td colspan="6"><評価概要>
・「市民活動を行う団体の学びや活動の支援」は、満足度 3.12 で９施策の中で最も高く、重要度 3.48 は全体平均を下回り、ニーズ度 0.36 は９施策の中で最も低い水準となっており、現在の支援に対する満足度は比較的高い状況がみられます。
・地域や社会での活動への参加に必要なこととしては、「活動に関する情報提供」29.0%、「活動への参加につながるきっかけづくり」28.4%のほか、「コーディネーター等の人的体制や活動拠点」17.4%、「交通費等の必要経費の支援」14.0%が挙げられており、活動を支える環境について複数のニーズがみられます。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">（２）
施策の内容</td><td colspan="6">施策①：市民交流イベントの実施</td></tr>
<tr><td colspan="6">担当課：文化・スポーツ振興課、市民参画課、健康推進課、環境政策課、
子育て支援課</td></tr>
<tr><td colspan="6">★自己評価：概ね目標どおり（〇）／目標を上回る（◎）（事業別）

＜事業の方向性＞
市民まつりや一休さんウォーク、環境フェスタ等の市民主体のイベントの開催を支援することにより、市民や市民活動団体同士の交流を促進します。

＜具体的な取組内容＞
市民まつり、ツアー、オブ、ジャパン京都ステージ、地域スポーツ大会、生涯スポーツフェスティバル、市少年交流大会、野外活動に親しむ日、夕涼みのつどい、野外活動のつどい、プール無料開放、スポーツフェスタ、せせらぎまつり、北部夏まつり、北部ふれあい祭、テクテクたなウォーク、環境フェスタ in ＫＹＯＴＡＮＡＢＥ、こどもまんなか児童福祉週間イベント、親子教室、多胎児交流、大住児童館一日開放の日

<直近（令和７年度）の実施状況>
【文化・スポーツ振興課】
・ツアー・オブ・ジャパン京都ステージを開催しました。
・市民まつり等の市民交流イベントの開催及び支援を行い、市民同士の交流を促進しました。
【市民参画課】
・（中部住民センター）せせらぎまつりを開催しました。
・（北部住民センター）北部夏まつり、北部ふれあい祭りを開催しました。
【健康推進課】</td></tr>
</table>

	・11～12 月の２か月間、「いつでも、気軽に、全世代が参加できる」をコンセプトにしたテクテクたなウォークを実施しました。 【環境政策課】 ・環境フェスタを市民まつりと同日開催しました。子ども向け出展内容が好評であるため、多くの来場者を迎えることができました。 【子育て支援課】 ・地域社会、家庭、学校、関係機関、行政等が一体となって、それぞれの立場で子どもやその家族等を応援する姿勢を持つとともに、社会全体で子どもやその家族等を応援する気運の醸成を図ることで、「こどもまんなか社会」の実現を目指す事業(タナクロフェスタ等)を実施しました。 【子育て支援課】 ・参加者同士の交流や親子のふれあいを深めることのできる事業を実施しました。 **〇今後の方針：継続** 【文化・スポーツ振興課】 ・市民まつり、地域スポーツ大会、生涯スポーツフェスティバル、少年交流大会を実施します。 【市民参画課】 ・（中部住民センター）せせらぎまつりを実施します。 ・（北部住民センター）北部夏まつり、北部ふれあい祭りを実施します。 【環境政策課】 ・環境フェスタ　ｉｎ　ＫＹＯＴＡＮＡＢＥを実施します。 【子育て支援課】 ・参加者同士の交流や親子のふれあいを深めることのできる事業を実施します。 ・地域社会、家庭、学校、関係機関、行政等が一体となって、それぞれの立場でこどもやその家族等を応援する姿勢を持つとともに、社会全体でこどもやその家族等を応援する気運の醸成を図ることで、「こどもまんなか社会」の実現を目指す事業を実施します。
	施策②：市民活動団体の自主的な活動促進
	担当課：公園緑地課、社会教育課
	★自己評価：目標を下回る（△）／概ね目標どおり（〇）（事業別） **＜事業の方向性＞** 市役所ロビーや田辺公園野外ステージ、中央図書館ギャラリーかんなび、民間施設で音楽の演奏や芸術作品の展示等ができるよう、市民、事業者、行政等の連携により市民活動団体の自主的な活動を促進します。 **＜具体的な取組内容＞** 田辺公園野外ステージ、中央図書館ギャラリーかんなび

	<直近（令和７年度）の実施状況> 【公園緑地課】 ・演奏会でのステージの利用申請があったものの、最終的には別の場所で実施するので、申請を取り下げる旨連絡がありました。 【社会教育課】 ・美術工芸等、市民の創作活動の発表の場が提供できました。 **〇今後の方針：継続** 【公園緑地課】 ・引き続きステージの提供を行います。 【社会教育課】 ・中央図書館ギャラリーかんなびを活動の成果披露の場として継続して提供していきます。
（３） 今後の課題	・田辺公園野外ステージは、利用の問い合わせにとどまり、実際のステージ利用に至らなかったことへの対策が必要です。 ・中央図書館ギャラリーかんなびは、使用団体が固定していることから広く利用してもらうことが必要です。

■基本目標３　活かす　～学びの成果を活用できるまち～ 【基本施策（3）　市民活動のまちづくりへの還元】						
（１） 市民 アンケート からの評価	**満足度**	**2.96**	**重要度**	**3.59**	**ニーズ度**	**0.63**
	<評価概要> ・「学びや活動を地域づくりに活かす機会促進」は、満足度 2.96 で９施策の中で最も低い一方、重要度 3.59 は全体平均を上回り、ニーズ度 0.63 は９施策の中で２番目に高く、重要度・ニーズ度が比較的高く、満足度が相対的に低い状況がみられます。 ・学んだ知識・技能を今後、地域や他の人のために「生かしたい」「どちらかといえば生かしたい」と回答した人は合わせて 54.0%となっており、学びを地域や他者のために生かす意向を持つ人が半数を超えています。 ・地域や社会で参加してみたい活動は、「スポーツ・文化活動」25.5%のほか、学校との協働、子育て、観光・産業、伝統・歴史、環境、防犯・防災など、様々な地域分野に回答が分散しています。 ・地域や社会での活動への参加に必要なことは、「活動に関する情報提供」29.0%、「活動への参加につながるきっかけづくり」28.4%が高く、地域づくりへの関心を具体的な活動につなげるための情報やきっかけに対するニーズがみられます。					
（２）	**施策①：市民の相互の学び合いの促進**					

施策の内容	**担当課：社会教育課**
	★自己評価：概ね目標どおり（〇） **＜事業の方向性＞** 日々の仕事や学習活動を通じて身につけた知識や技能を地域や身近な人に伝える「学びと活動の循環」を構築するため、生涯学習人材バンク制度を十分に機能させるなど、市民相互の学び合いを促進します。また、人と人とをつなぐコーディネーター等の支援体制を整備します。 **＜具体的な取組内容＞** 生涯学習人材バンク、北部住民センター登録サークル等人材活用講座 **<直近（令和７年度）の実施状況>** 生涯学習人材バンクでは、人材の登録及び派遣を行いました。 **〇今後の方針：継続** ・生涯学習人材バンク、北部住民センター登録サークル等人材活用講座など、市民同士の学び合いを促進していきます。
	施策②：地域ぐるみの子育ての推進
	担当課：社会教育課
	★自己評価：概ね目標どおり（〇） ＜事業の方向性＞ 「学校を核とした地域づくり」を目指して、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働して行う地域学校協働活動等を促進し、地域の高齢者や高校・大学生、保護者、企業等の幅広い住民と子どもたちを結びつけることにより、地域ぐるみで子どもの学びや成長を支える体制づくりを促進します。 ＜具体的な取組内容＞ 地域学校協働活動、子どもの居場所づくり事業 <直近（令和７年度）の実施状況> 子どもの居場所づくり事業を実施しました。 〇今後の方針：廃止・完了 ・子どもの居場所づくり事業は令和７年度で事業を終了しました。 ・地域学校協働活動を促進し、地域ぐるみで子どもの学びや成長を支えられるよう地域学校協働本部を全小中学校に設置していきます。
	施策③：地域の課題解決に向けた活動の推進
	担当課：社会教育課、市民参画課
	★自己評価：概ね目標どおり（〇） **＜事業の方向性＞**

	市民活動団体の地域における自主的な活動を支援することにより、市民同士の交流促進や地域の活性化を図り、身近な課題等について自ら解決につなげるなど、市民主体のまちづくりを促進します。 **＜具体的な取組内容＞** 地域の居場所づくり事業、まちことルームによる市民活動支援事業、三山木地域まちづくり協議会の運営支援 **<直近（令和７年度）の実施状況>** 【社会教育課】 ・地域の居場所づくり事業を実施しました。 【市民参画課】 ・三山木地域まちづくり協議会が総会や役員会等を自主的に開催できるよう支援を行うとともに、同協議会の円滑な運営を目指すため再度事務員の雇用を支援して、事務局の強化を図りました。 **〇今後の方針：継続** 【社会教育課】 ・分館公民館が地域の居場所となるよう地域の居場所づくり事業を実施します。 【市民参画課】 ・三山木地域まちづくり協議会の自主的運営のため、協働コーディネーターを活用した、市民活動等の促進を目的とした講座等を開催します。
（３） 今後の課題	・地域コミュニティの希薄化や分館公民館の活用の減少に対する対策が必要です。 ・地域学校協働本部の設置に向けた検討が必要です。 ・まちづくり協議会は、活動資金、事務局運営を担う人材、次のリーダーとなる人材や運営ノウハウが不足していることへの対策が必要です。